

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホテルルートイン米子	階数	地上7F
建設地	鳥取県米子市博労町1丁目182番10	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	209人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年6月 予定	評価の実施日	2020年5月12日
敷地面積	6,698㎡	作成者	㈱中林建築設計事務所
建築面積	911㎡	確認日	2020年5月13日
延床面積	5,471㎡	確認者	㈱中林建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 82% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 82%

④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

音環境	2.4
温熱環境	1.5
光・視環境	3.4
空気質環境	2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

機能性	2.4
耐用性	2.8
対応性	2.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.2
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

水資源	2.2
非再生材料	2.6
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	3.7
地域環境	2.9
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 外構緑化を積極的に行い、良好な環境形成に努めている		その他 特になし
Q1 室内環境 客室開口部の遮音等級をT-3とした	Q2 サービス性能 客室天井高さを2.6mとした	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周囲に見通しの良いフェンスと植栽を計画した
LR1 エネルギー LED照明設備を計画した	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上材の別が比較的容易なGL工法を採用した	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 概算値=82%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される